

大阪医科大学学報

年 頭 所 感

学長 松 本 秀 雄

平成2年の新春を迎えるにあたり、本学教職員各位に謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平成元年はお隣の中国ではいわゆる天安門広場を中心とした新中国改革の胎動やソビエトをはじめとする東欧諸国の目を見張るばかりの変革の年でもありました。日本でも昭和天皇の崩御と共に年号も平成と改まり、短期間に3人の総理大臣の交替をみるという波乱の年でもありました。このような大きな変革が一時に世界的な規模で起こった、まさに激動の年でありました。

本学では優秀な医師を世に送り出すと共に、そのカリキュラムの改善を進めながら教育環境の改善充実にも意を注ぎ、今年の2月末日には立派な新総合研究棟も完工の運びであります。このような時期に大きな負担を覚悟の上で研究環境の改善に力を注ぐということは、他にもあまり例の無いことであり本学が研究者の育成にいかにか意を用いているかということも理解されることと思います。一方早期医学体験学習を進めることによって医学生としての自覚と自律的な勉学意欲を促す努力をさらに進めております。患者に信頼される良医を養成するという本学の目的の中で立派な研究者を育てるということも年々具体的な成果を上げていると考えますが、今後さらに卒業生の中からより多くの教育研究者が生まれることが何よりも大学の発展に重要なことであると考えます。大阪医科大学の長い立派な伝統を守りながら、一層の発展と飛躍を目指して教職員が一体となって真剣な努力を続けて参らねばなりません。卒業生の中からもっと多くの優秀な研究者が育っていくことを強く念願して止みません。

| ◆目 | 次◆ |
|------------------------------------|--|
| 年 頭 所 感 | 1 図書館長候補者及び附属病院長候補者選挙..... 2 |
| 法人役員、評議員選任 | 2 人事（採用・昇格、異動・休職、復職・委嘱、 解嘱・退職、海外渡航）.....3~4 |
| 名誉教授 盛彌壽男殿より 「学術振興基金」のご寄付 | 2 平成元年度大阪医科大学実験動物慰霊祭..... 4 |
| 規 程 改 正 | 2 学 位 記 授 与 |

法人

法人役員、評議員選任

監事

退任 盛 彌壽男 (逝去) 2.1.27

評議員

就任 中井 益代 1.12.1

再任 平井 博 ”

就任 東 郁郎 ”

” 北村 八郎 ”

退任 盛 彌壽男 (逝去) 2.1.27

名誉教授 盛彌壽男殿より「学術振興基金」 として金壹億円也のご寄付

名誉教授盛彌壽男殿には、かねて本法人評議員及び監事として法人運営にご尽力を仰いでまいりましたが、この度、同氏より本学の研究助成のため「学術振興基金」として金壹億円也のご寄付のお申出があり、本年1月16日受領いたしました。当基金の運用については、ご趣旨をたいした活用をはかりご芳志にそうことといたします。

なお、ご寄付直後の去る1月27日ご逝去の報に接しました。謹んでご冥福をお祈りします。

規程改正

・大阪医科大学学則中一部改正について

進学課程学生に外国語科目を幅広く履習させるためにフランス語を選択必修から選択に変更し、専門課程に於ては、教授方法の改善による教育内容の充実と学生自身が自ら学ぶ為のゆとりある授業時間にするため授業時間を減らすのに伴い、学則第11条(省略)、第21条(省略)、

第65条(省略)並びに別表その1(省略)及び別表その2(省略)の改正が行われる。

施行日 平成2年4月1日

・通勤手当支給規程中一部改正について

第2条 通勤手当の月額は左に掲げる1ヶ月の通勤に要する運賃の額の総額とする。

但し、35,000円(26,000円)を限度とする。

※ ()内は改正前の限度額

施行日 平成元年4月1日より施行する。

・事務局の組織並びに事務分掌規程中一部改正 について

第1条 病院事務部の施設用度課を、「用度課」「施設課」に改める。

第3条 病院事務部施設用度課の分掌事務(省略)を改める。

施行日 平成元年11月1日

図書館長候補者及び附属病院長候補者選挙

公 示

現図書館長の任期満了(平成2年3月末日)にともない、次期図書館長候補者の選挙を行う。

平成元年12月20日

公 示

現附属病院長の任期満了(平成2年3月末日)にともない、次期病院長候補者の選挙を行う。

平成元年12月20日

人 事 採 用

| | | |
|-------|------------------------|---------|
| 助 手 | 石破 康二 (麻醉科学) | 1.12.1 |
| ” | 奥村 泰啓 (内科学Ⅱ) | 1.12.16 |
| ” | 西原 徳文 (”) | ” |
| 看護補助員 | 井上富美子 (病院看護部) | ” |
| 助 手 | 上杉 康夫 (放射線医学) | 2.1.1 |
| ” | 佐伯 理男 (産婦人科学) | ” |
| ” | 吉岡 卓治 (一般・消化器 外科科学) | 2.1.16 |
| ” | 川上 万平 (胸部外科学) | 2.2.1 |
| ” | 春成 英之 (”) | ” |
| ” | 田中 義一 (麻醉科学) | ” |
| 技術補助員 | 松波三枝子 (中央手術部) | ” |

昇格、異動

| | | |
|-----|-----------------------|--------|
| 講 師 | 丸岡 博史 (麻醉科学助手) | 1.12.1 |
| ” | 山田 恭造 (脳神経外科学 助 手) | 2.2.1 |
| ” | 近藤敬一郎 (胸部外科学 助 手) | 2.1.16 |

休職、復職

休職を命ずる

| | | |
|-----|-------------|---------|
| 助 手 | 齋藤 治 (内科学Ⅱ) | 1.11.22 |
|-----|-------------|---------|

委嘱、解嘱

図書館長候補者推薦委員会委員を委嘱する

| | | |
|-------|-----------------------|-------|
| 教 授 | 藤本 守 (生理学Ⅱ) | 2.1.9 |
| ” | 宮崎 瑞夫 (薬理学) | ” |
| 助 教 授 | 奥西 秀樹 (”) | ” |
| ” | 西浦 信博 (神経精神医学) | ” |
| 講 師 | 関 一 郎 (内科学Ⅰ) | ” |
| ” | 田窪 孝行 (病態検査学) | ” |
| 助 手 | 渡辺 美鈴 (衛生学・ 公衆衛生学) | ” |
| ” | 堀口 茂子 (麻醉科学) | ” |

図書館長候補者推薦委員会委員長を委嘱する

| | | |
|-----|-------------|--------|
| 教 授 | 宮崎 瑞夫 (薬理学) | 2.1.12 |
|-----|-------------|--------|

同上委員会委員の委嘱を解く

| | | |
|-----|-------------|--------|
| 教 授 | 藤本 守 (生理学Ⅱ) | 2.1.12 |
|-----|-------------|--------|

同上委員会委員を委嘱する

| | | |
|-----|--------------|--------|
| 教 授 | 今井 雄介 (生理学Ⅰ) | 2.1.13 |
|-----|--------------|--------|

図書館長選挙管理委員会委員を委嘱する

| | | |
|-------|-----------------------|-------|
| 教 授 | 古谷 榮助 (化 学) | 2.1.9 |
| ” | 鏡山 博行 (医化学) | ” |
| ” | 赤木 弘昭 (放射線医学) | ” |
| 助 教 授 | 河野 公一 (衛生学・ 公衆衛生学) | ” |
| 講 師 | 佐野 浩一 (微生物学) | ” |
| 課長代理 | 曾我部昭美 (図書館) | ” |

同上委員会委員長を委嘱する

| | | |
|-----|---------------|--------|
| 教 授 | 赤木 弘昭 (放射線医学) | 2.1.24 |
|-----|---------------|--------|

附属病院長選挙管理委員会委員を委嘱する

| | | |
|-------------|---------------|-------|
| 教 授 | 島田 眞久 (解剖学Ⅱ) | 2.1.9 |
| ” | 中井 益代 (微生物学) | ” |
| 助 教 授 | 植木 實 (産婦人科学) | ” |
| 講 師 | 小西 和孝 (小児科学) | ” |
| 助 手 | 西村 光 (内科学Ⅲ) | ” |
| ” | 松田 公夫 (眼科学) | ” |
| 管理課長 | 丹羽 進 (病院事務部) | ” |
| 薬務管理 課 長 | 古家 鞆弘 (病院薬剤部) | ” |
| 看護副部長 | 原田美智子 (病院看護部) | ” |
| ” | 小林千恵子 (”) | ” |

同上委員会委員長を委嘱する

| | | |
|-----|--------------|-------|
| 教 授 | 中井 益代 (微生物学) | 2.1.9 |
|-----|--------------|-------|

退職

技術員 早川 真千 (病院薬剤部) 1.12.15
講師 大関 道麿 (胸部外科学) 1.12.31
助手 中倉 博延 (眼科学) “
“ 前田 洋一 (産婦人科学) “
“ 小園 裕子 (病態検査学) “
事務員 奥野 美幸 (病院事務部
医事課) “
技術員 山田 淑恵 (放射線科) “
“ 難波 茂子 (中央検査部) “
臨床指導者 林 福代 (病院看護部) “
看護婦 緒方 万里 (“) “
“ 石川みゆき (“) “
“ 西坂 圭美 (“) “
“ 渡邊 早苗 (“) “
“ 盛園 尚子 (“) “
看護補助員 田中 光子 (“) “
助手 竹田 幹 (一般・消化器
外科) 2.1.15
“ 井上 隆夫 (胸部外科学) 2.1.31
“ 新宅 敬夫 (放射線医学) “
看護婦 鳥井 江 (病院看護部) “
“ 荒巻 弘子 (“) “

海外渡航

留学

齋藤 治 (内科学Ⅱ助手)
アメリカ (ラホヤ癌研究所)
63. 11. 22~2. 11. 21 (1年延長)

出張

兵頭 正義 (麻醉科学教授)
稲森 耕平 (“ 講師)
台湾 (高雄) 1.11. 3 ~ 1.11. 7

麻田 邦夫 (胸部外科学講師)
アメリカ (ニューオリンズ他)
1. 11. 12 ~ 1. 11. 21
小野村敏信 (整形外科学教授) 1.11.21~1.11.27
阿部 宗昭 (“ 助教授) “ “ “ ~ “ “ 29
宮地 芳樹 (“ 助手) “ “ “ 14 ~ “ “ 27
井上 隆 (“ “) “ “ “ 22 ~ “ “ 29
シンガポール
宮崎 重 (泌尿器科学教授)
岡田 茂樹 (“ 講師)
大原 裕彦 (“ 助手)
インドネシア (バリ) 1. 11. 21 ~ 1. 11. 26
清水 達雄 (小児科学講師) 1. 1. 25 ~ 1. 12. 3
清水 俊男 (“ 助手) “ “ “ 2
田中 英高 (“ “) “ “ “
タイ (バンコク)
西浦 信博 (神経精神医学助教授)
アメリカ (ボストン) 1. 12. 2 ~ 1. 12. 8
杉本 修 (産婦人科学教授)
台湾 (台北) 1. 12. 3 ~ 1. 12. 8

西村 忠史 (小児科学助教授)
メキシコ (メキシコシティ他) 2.1. 21~2.2. 1

平成元年度大阪医科大学実験動物慰霊祭

12月9日(土)午後1時より、講義実習棟(第一講堂)において、学長をはじめ実験動物センター長、教職員の参列のもとに執り行われた。

学 位 記 授 与

(交付年月日 1. 12. 8)

| 番 号 | 氏 名 | 論 文 題 名 |
|--------|---------|---|
| 甲第390号 | 小 林 則 之 | 7種類の硬膜外カテーテルの比較検討 |
| 甲第391号 | 永 野 雄 三 | 急性頭蓋内圧亢進時の脳循環動態 |
| 乙第481号 | 山 下 和 宏 | Morphology of Arachnoid Granulations and Villi in the Region of the Human Sella Turcica —Light microscopy and three-dimensional image analysis— (ヒトトルコ鞍領域におけるクモ膜顆粒および絨毛の形態学 —光学顕微鏡観察および三次元画像解析—) |
| 乙第482号 | 竹 田 幹 | ラット小腸移植の研究 —移植腸管の組織学的所見および消化吸収機能の検討— |
| 乙第483号 | 森 田 利 江 | Tocopherol distribution in serum lipoproteins with respect to red blood cell tocopherol levels in children (赤血球ビタミンE値に関する小児血清リポ蛋白分画中ビタミンEの分布の研究) |
| 乙第484号 | 松 井 昭 彦 | 胃癌に対するヒト型モノクローナル抗体の作製およびその免疫組織化学的研究 |
| 乙第485号 | 小 国 龍 也 | 小児糖尿病における経静脈的糖負荷試験の意義について |
| 乙第486号 | 越 智 雅 社 | 正常音声波形規則性の個人内変動に関する研究 |
| 乙第487号 | 小 島 幸 雄 | 腎症候性出血熱ウイルスの電子顕微鏡学的研究 |
| 乙第488号 | 森 下 忍 | Bone Scintigraphy in Patients with Breast Cancer, Pulmonary Cancer, Uterine Cervix Cancer, and Prostatic Cancer : Statistical Study of Spinal Accumulation Cases (乳癌, 肺癌, 子宮頸癌, 前立腺癌患者における骨シンチグラフィ—脊椎部集積症例の統計学的検討) |
| 乙第489号 | 好 川 元 庸 | ヒト排卵周期における血中LH-RH, LHおよびestradiolの拍動性分泌 |
| 乙第490号 | 宮 脇 義 隆 | ヌードマウス継代移植ヒト子宮内膜癌株に対する性ステロイドホルモン投与の影響に関する研究 |
| 乙第491号 | 佐 藤 晴 瑞 | 心筋保護液のK ⁺ およびMg ⁺⁺ 濃度と長時間虚血下心静止後の心機能に関する研究 —家兎摘出心による実験的検討およびその臨床応用について— |
| 乙第492号 | 地 寄 剛 史 | 日本人小児のAlpha-1-Antitrypsin 表現型の分布とその活性値の検討および小児肺疾患との関係について |

大阪医科大学学報 第3号

発行年月日 平成2年2月1日

発行 学校法人 大阪医科大学

発行責任者 事務局長 松村 實

編集・発行 総務部庶務課